

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／債券	
信 託 期 間	2010年8月26日～2030年8月7日	
運 用 方 針	H S B C インドネシア債券マザーファンド 受益証券への投資を通じて、主にインドネシ ア共和国（「インドネシア」）の債券等に投資す ることにより、安定したインカムゲインの確 保とともに、信託財産の中長期的な成長を目 指します。	
主要運用対象	H S B C インドネシ ア債券オー プン（毎月 決算型）	H S B C インドネシア債券マザー ファンド受益証券を主要投資対象と します。
	HSBC イ ンドネシア 債券マザー ファンド	主に、インドネシアの政府、政府機関 もしくは企業等が発行する現地通貨 建債券に投資します。
組 入 制 限	H S B C インドネシ ア債券オー プン（毎月 決算型）	株式への投資は、転換社債の転換お よび新株予約権の行使等により取得 したものに限るものとし、株式への 実質投資割合は信託財産の純資産総 額の10%以内とします。 外貨建資産への実質投資割合には制 限を設けません。
	HSBC イ ンドネシア 債券マザー ファンド	株式への投資は、転換社債の転換お よび新株予約権の行使等により取得 したものに限るものとし、株式への 投資は信託財産の純資産総額の10% 以内とします。 外貨建資産への投資には制限を設け ません。
分 配 方 針	年12回の決算時（毎月7日、休業日の場合は翌 営業日）に、原則として以下の方針に基づき、 分配を行います。 ①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた 利子・配当等収益と売買益（評価益を含みま す。）等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動 向等を勘案して決定します。ただし、分配対 象額が少額の場合等には、分配を行わないこ とがあります。 ③留保益の運用については特に制限を設けず、 委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運 用を行います。	

HSBC インドネシア債券 オープン(毎月決算型)

運用報告書（全体版）

第175期	（決算日	2025年3月7日）
第176期	（決算日	2025年4月7日）
第177期	（決算日	2025年5月7日）
第178期	（決算日	2025年6月9日）
第179期	（決算日	2025年7月7日）
第180期	（決算日	2025年8月7日）

◎受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げ
ます。

さて、「H S B C インドネシア債券オープン
（毎月決算型）」は、2025年8月7日に第180期
の決算を行いましたので、第175期～第180期
の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い
申し上げます。

H S B Cアセットマネジメント株式会社

東京都中央区日本橋3-11-1 H S B Cビルディング
《お問い合わせ先（投信営業本部）》
電話番号：03-3548-5690
（営業日の午前9時～午後5時）
ホームページ：www.assetmanagement.hsbc.co.jp



○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 金 期 騰 落 中 率			
	円		円	%	%	%	百万円
151期(2023年3月7日)	5,878		20	0.2	97.8	—	13,795
152期(2023年4月7日)	5,936		20	1.3	97.7	—	13,873
153期(2023年5月8日)	6,182		20	4.5	97.7	—	14,398
154期(2023年6月7日)	6,381		20	3.5	98.1	—	14,606
155期(2023年7月7日)	6,553		20	3.0	97.6	—	15,006
156期(2023年8月7日)	6,392		20	△2.2	98.0	—	14,625
157期(2023年9月7日)	6,532		20	2.5	97.7	—	14,886
158期(2023年10月10日)	6,154		20	△5.5	97.6	—	13,980
159期(2023年11月7日)	6,319		20	3.0	97.5	—	14,286
160期(2023年12月7日)	6,346		20	0.7	98.1	—	14,124
161期(2024年1月9日)	6,233		20	△1.5	98.5	—	13,701
162期(2024年2月7日)	6,310		20	1.6	97.3	—	13,601
163期(2024年3月7日)	6,362		20	1.1	98.0	—	13,591
164期(2024年4月8日)	6,427		20	1.3	97.9	—	13,689
165期(2024年5月7日)	6,357		25	△0.7	97.6	—	13,483
166期(2024年6月7日)	6,348		25	0.3	98.3	—	13,274
167期(2024年7月8日)	6,490		25	2.6	98.4	—	13,532
168期(2024年8月7日)	6,030		25	△6.7	97.7	—	12,454
169期(2024年9月9日)	6,211		25	3.4	97.8	—	12,748
170期(2024年10月7日)	6,433		25	4.0	97.5	—	13,142
171期(2024年11月7日)	6,468		25	0.9	97.6	—	13,019
172期(2024年12月9日)	6,230		25	△3.3	98.1	—	12,433
173期(2025年1月7日)	6,392		25	3.0	98.0	—	12,714
174期(2025年2月7日)	6,112		25	△4.0	97.6	—	12,041
175期(2025年3月7日)	6,000		25	△1.4	98.2	—	11,762
176期(2025年4月7日)	5,717		25	△4.3	97.8	—	11,181
177期(2025年5月7日)	5,727		25	0.6	97.8	—	11,118
178期(2025年6月9日)	5,880		25	3.1	98.2	—	11,389
179期(2025年7月7日)	5,987		25	2.2	98.1	—	11,608
180期(2025年8月7日)	6,087		25	2.1	97.7	—	11,678

(注) 基準価額の期中騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
			騰 落 率		
第175期	(期 首) 2025年 2 月 7 日	円 6,112	% —	% 97.6	% —
	2 月末	6,020	△1.5	97.9	—
	(期 末) 2025年 3 月 7 日	6,025	△1.4	98.2	—
第176期	(期 首) 2025年 3 月 7 日	6,000	—	98.2	—
	3 月末	5,931	△1.2	97.5	—
	(期 末) 2025年 4 月 7 日	5,742	△4.3	97.8	—
第177期	(期 首) 2025年 4 月 7 日	5,717	—	97.8	—
	4 月末	5,601	△2.0	97.2	—
	(期 末) 2025年 5 月 7 日	5,752	0.6	97.8	—
第178期	(期 首) 2025年 5 月 7 日	5,727	—	97.8	—
	5 月末	5,896	3.0	97.7	—
	(期 末) 2025年 6 月 9 日	5,905	3.1	98.2	—
第179期	(期 首) 2025年 6 月 9 日	5,880	—	98.2	—
	6 月末	5,985	1.8	97.9	—
	(期 末) 2025年 7 月 7 日	6,012	2.2	98.1	—
第180期	(期 首) 2025年 7 月 7 日	5,987	—	98.1	—
	7 月末	6,165	3.0	97.6	—
	(期 末) 2025年 8 月 7 日	6,112	2.1	97.7	—

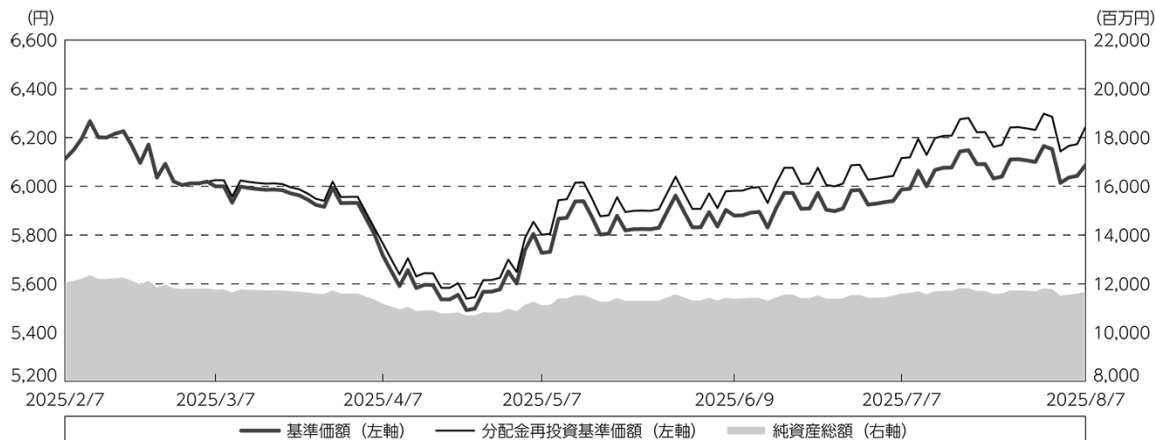
(注) 期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期の運用状況と今後の運用方針

基準価額等の推移について（第175期～第180期：2025年2月8日～2025年8月7日）



第175期首：6,112円

第180期末：6,087円（既払分配金（税込み）：150円）

騰落率：2.2%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2025年2月7日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

組入銘柄の利子収入、および組入銘柄の債券価格の上昇（利回りは低下）がプラスに寄与しました。

<下落要因>

インドネシアルピアが対円で下落したことがマイナスに働きました。

投資環境について

【債券市況】

当作成期のインドネシア国債市場は前作成期末比で上昇（利回りは低下）しました。市場は作成期初から2025年2月中旬にかけて強含みで推移したのち、インドネシア中央銀行が追加利下げを見送ったことに伴い3月下旬にかけて途中上下に振れながらも下落（利回りは上昇）傾向となりました。作成期末にかけては、インフレの落ち着きや追加利下げなどを背景に上昇（利回りは低下）基調に転じました。

【為替相場】

当作成期のインドネシアルピアは円に対して前作成期末比で下落しました。インドネシアルピアは、対円で作成期初から2025年4月中旬にかけてインドネシア中央銀行による追加利下げ観測や、米国の相互関税発表に伴うリスク回避を受けた円買いにより下落傾向となったものの、日銀による追加利上げの見送りやインドネシアの財政赤字削減への取り組みなどを背景に作成期末にかけて途中上下動を見せながらも上昇基調に転じました。

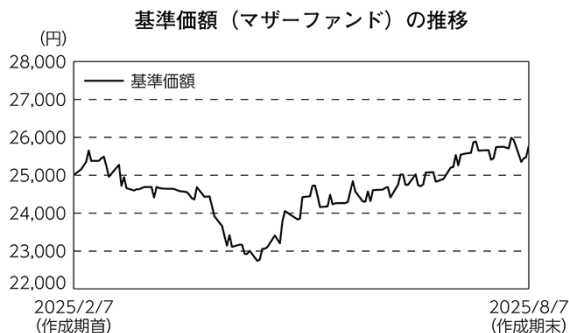
ポートフォリオについて

<HSBC インドネシア債券オープン（毎月決算型）>

「HSBC インドネシア債券マザーファンド」への投資を通じて、主にインドネシア政府が発行する現地通貨建債券に投資しました。

<HSBC インドネシア債券マザーファンド>

引き続き中・長期国債を中心に投資しました。債券の組入比率は、残存期間1年以上～10年未満の債券が70～76%、10年以上の債券は23～29%としました。なお、作成期を通じて、組入債券のデュレーションは5.4～5.6年程度に維持しました。



ベンチマークとの差異について

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

分配金について

当作成期につきましては、基準価額の水準・市況動向等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。
なお、留保益の運用につきましては特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第175期	第176期	第177期	第178期	第179期	第180期
	2025年2月8日～ 2025年3月7日	2025年3月8日～ 2025年4月7日	2025年4月8日～ 2025年5月7日	2025年5月8日～ 2025年6月9日	2025年6月10日～ 2025年7月7日	2025年7月8日～ 2025年8月7日
当期分配金	25	25	25	25	25	25
(対基準価額比率)	0.415%	0.435%	0.435%	0.423%	0.416%	0.409%
当期の収益	19	22	23	25	25	25
当期の収益以外	5	2	1	—	—	—
翌期繰越分配対象額	749	747	745	751	753	758

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

インドネシア国債の相対的に高い利回りは引き続き魅力的と考えます。また、米国の関税政策による国内経済への影響や抑制されたインフレを勘案すると、一段の利下げが期待されます。さらに、政府は中期的な経済成長に向けて構造改革を通じた生産性の上昇に取り組むとともに、財政改革を公約しており、これらは債券市場にとりプラスに働くものと考えられます。

<HSBC インドネシア債券オープン(毎月決算型)>

「HSBC インドネシア債券マザーファンド」への投資を通じて、主にインドネシアの政府、政府機関もしくは企業等が発行する現地通貨建債券に投資することにより、安定したインカムゲインの確保とともに、信託財産の中長期的な成長を目指します。

<HSBC インドネシア債券マザーファンド>

引き続き中・長期国債の組入比率を高めに維持する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年 2 月 8 日～2025年 8 月 7 日)

項 目	第175期～第180期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 50	% 0.845	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(26)	(0.436)	委託した資金の運用の対価（運用委託先への報酬が含まれます。）
(販 売 会 社)	(23)	(0.382)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	4	0.073	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.041)	海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用
(監 査 費 用)	(一)	(一)	監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(そ の 他)	(2)	(0.032)	振替制度にかかる費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付 および届出にかかる費用等
合 計	54	0.918	
作成期中の平均基準価額は、5,933円です。			

(注) 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

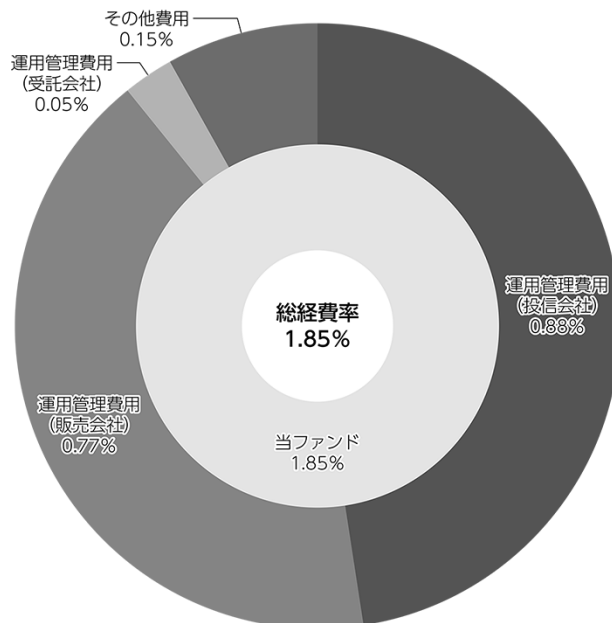
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) 「(b)その他費用」の「(その他)」には、債券売却時に支払った外国税（1万口当たり1円）が含まれます。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.85%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年2月8日～2025年8月7日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第175期～第180期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
HSBC インドネシア債券マザーファンド	千口 110,263	千円 273,043	千口 394,602	千円 970,661

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年2月8日～2025年8月7日)

利害関係人との取引状況

<HSBC インドネシア債券オープン（毎月決算型）>

該当事項はございません。

<HSBC インドネシア債券マザーファンド>

区分	第175期～第180期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 1,771	百万円 —	% —	百万円 2,507	百万円 217	% 8.7

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該子ファンドの親投資信託所有口数の割合。

(注) 単位未満は切捨て。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド（東京）です。

○組入資産の明細

(2025年8月7日現在)

親投資信託残高

銘柄	第174期末	第180期末	
	口数	口数	評価額
HSBC インドネシア債券マザーファンド	千口 4,842,836	千口 4,558,496	千円 11,744,511

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年8月7日現在)

項 目	第180期末	
	評 価 額	比 率
HSBC インドネシア債券マザーファンド	千円 11,744,511	% 100.0
コール・ローン等、その他	5,303	0.0
投資信託財産総額	11,749,814	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。
(注) HSBC インドネシア債券マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（11,630,511千円）の投資信託財産総額（11,749,798千円）に対する比率は99.0%です。
(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=147.67円、100インドネシアルピア=0.91円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第175期末	第176期末	第177期末	第178期末	第179期末	第180期末
	2025年3月7日現在	2025年4月7日現在	2025年5月7日現在	2025年6月9日現在	2025年7月7日現在	2025年8月7日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	11,848,316,793	11,247,831,508	11,192,193,006	11,479,440,668	11,689,254,501	11,749,814,915
HSBC インドネシア債券マザーファンド(評価額)	11,827,606,439	11,247,831,508	11,183,625,108	11,457,185,090	11,674,120,613	11,744,511,505
未収入金	20,710,354	—	8,567,898	22,255,578	15,133,888	5,303,410
(B) 負債	85,917,906	66,740,661	73,866,652	90,114,422	80,937,379	71,569,938
未払収益分配金	49,009,802	48,897,466	48,537,070	48,422,934	48,473,070	47,962,686
未払解約金	20,710,354	—	8,567,898	22,255,578	15,133,888	5,303,410
未払信託報酬	15,736,284	16,886,533	15,354,747	17,515,337	14,970,831	16,932,299
その他未払費用	461,466	956,662	1,406,937	1,920,573	2,359,590	1,371,543
(C) 純資産総額(A－B)	11,762,398,887	11,181,090,847	11,118,326,354	11,389,326,246	11,608,317,122	11,678,244,977
元本	19,603,921,029	19,558,986,645	19,414,828,074	19,369,173,858	19,389,228,234	19,185,074,607
次期繰越損益金	△ 7,841,522,142	△ 8,377,895,798	△ 8,296,501,720	△ 7,979,847,612	△ 7,780,911,112	△ 7,506,829,630
(D) 受益権総口数	19,603,921,029口	19,558,986,645口	19,414,828,074口	19,369,173,858口	19,389,228,234口	19,185,074,607口
1万口当たり基準価額(C/D)	6.000円	5.717円	5.727円	5.880円	5.987円	6.087円

(注) 当ファンドの第175期首元本額は19,702,246,249円、第175～180期中追加設定元本額は460,514,194円、第175～180期中一部解約元本額は977,685,836円です。
(注) また、1口当たり純資産額は、第175期0.6000円、第176期0.5717円、第177期0.5727円、第178期0.5880円、第179期0.5987円、第180期0.6087円です。
(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

○損益の状況

項 目	第175期	第176期	第177期	第178期	第179期	第180期
	2025年2月8日～ 2025年3月7日	2025年3月8日～ 2025年4月7日	2025年4月8日～ 2025年5月7日	2025年5月8日～ 2025年6月9日	2025年6月10日～ 2025年7月7日	2025年7月8日～ 2025年8月7日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△ 153,732,563	△ 488,163,131	83,979,635	363,332,235	270,126,949	255,056,524
売買益	1,091,124	188,532	91,887,195	364,267,795	271,609,662	257,353,742
売買損	△ 154,823,687	△ 488,351,663	△ 7,907,560	△ 935,560	△ 1,482,713	△ 2,297,218
(B) 信託報酬等	△ 16,197,750	△ 17,381,729	△ 15,805,022	△ 18,028,973	△ 15,409,848	△ 15,944,252
(C) 当期損益金 (A + B)	△ 169,930,313	△ 505,544,860	68,174,613	345,303,262	254,717,101	239,112,272
(D) 前期繰越損益金	△ 207,440,529	△ 424,278,530	△ 968,639,933	△ 944,583,413	△ 642,733,353	△ 428,852,839
(E) 追加信託差損益金	△ 7,415,141,498	△ 7,399,174,942	△ 7,347,499,330	△ 7,332,144,527	△ 7,344,421,790	△ 7,269,126,377
(配当等相当額)	(691,829,344)	(692,095,492)	(689,113,286)	(689,253,314)	(696,484,158)	(693,789,285)
(売買損益相当額)	(△ 8,106,970,842)	(△ 8,091,270,434)	(△ 8,036,612,616)	(△ 8,021,397,841)	(△ 8,040,905,948)	(△ 7,962,915,662)
(F) 計 (C + D + E)	△ 7,792,512,340	△ 8,328,998,332	△ 8,247,964,650	△ 7,931,424,678	△ 7,732,438,042	△ 7,458,866,944
(G) 収益分配金	△ 49,009,802	△ 48,897,466	△ 48,537,070	△ 48,422,934	△ 48,473,070	△ 47,962,686
次期繰越損益金 (F + G)	△ 7,841,522,142	△ 8,377,895,798	△ 8,296,501,720	△ 7,979,847,612	△ 7,780,911,112	△ 7,506,829,630
追加信託差損益金	△ 7,415,141,498	△ 7,399,174,942	△ 7,347,499,330	△ 7,332,144,527	△ 7,344,421,790	△ 7,269,126,377
(配当等相当額)	(691,906,412)	(692,204,917)	(689,220,778)	(689,346,798)	(696,647,877)	(693,987,255)
(売買損益相当額)	(△ 8,107,047,910)	(△ 8,091,379,859)	(△ 8,036,720,108)	(△ 8,021,491,325)	(△ 8,041,069,667)	(△ 7,963,113,632)
分配準備積立金	778,246,405	769,477,488	758,300,119	766,943,289	764,031,965	760,866,966
繰越損益金	△ 1,204,627,049	△ 1,748,198,344	△ 1,707,302,509	△ 1,414,646,374	△ 1,200,521,287	△ 998,570,219

(注) (A) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第175期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (38,547,051円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (691,906,412円) および分配準備積立金 (788,709,156円) より分配対象収益は1,519,162,619円 (10,000口当たり774円) であり、うち49,009,802円 (10,000口当たり25円) を分配金額としております。

(注) 第176期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (43,534,859円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (692,204,917円) および分配準備積立金 (774,840,095円) より分配対象収益は1,510,579,871円 (10,000口当たり772円) であり、うち48,897,466円 (10,000口当たり25円) を分配金額としております。

(注) 第177期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (44,729,343円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (689,220,778円) および分配準備積立金 (762,107,846円) より分配対象収益は1,496,057,967円 (10,000口当たり770円) であり、うち48,537,070円 (10,000口当たり25円) を分配金額としております。

(注) 第178期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (60,384,289円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (689,346,798円) および分配準備積立金 (754,981,934円) より分配対象収益は1,504,713,021円 (10,000口当たり776円) であり、うち48,422,934円 (10,000口当たり25円) を分配金額としております。

(注) 第179期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (50,974,457円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (696,647,877円) および分配準備積立金 (761,530,578円) より分配対象収益は1,509,152,912円 (10,000口当たり778円) であり、うち48,473,070円 (10,000口当たり25円) を分配金額としております。

(注) 第180期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (56,832,990円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (693,987,255円) および分配準備積立金 (751,996,662円) より分配対象収益は1,502,816,907円 (10,000口当たり783円) であり、うち47,962,686円 (10,000口当たり25円) を分配金額としております。

(注) 親投資信託の投資信託財産の運用指図に係る権限を委託するために要する費用として、委託者報酬の中から支弁した額は、14,280,856円です。

○分配金のお知らせ

	第175期	第176期	第177期	第178期	第179期	第180期
1 万口当たり分配金（税込み）	25円	25円	25円	25円	25円	25円

- ◇分配金をお支払いする場合：原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始いたします。
- ◇分配金を再投資する場合：決算日現在の基準価額に基づいて、税金を差し引いた後、皆さまの口座に繰り入れて再投資いたします。
- ◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- 普通分配金 … 分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。
- 元本払戻金 … 分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの部分（特別分配金）は普通分配となります。元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

○お知らせ

約款変更について

2025年4月1日付
「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い記載の変更を行いました。

◆親投資信託「HSBC インドネシア債券マザーファンド」の運用状況
第15期（2024年8月8日～2025年8月7日）

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	主にインドネシアの債券等に投資することにより、安定したインカムゲインの確保とともに、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要運用対象	主に、インドネシアの政府、政府機関もしくは企業等が発行する現地通貨建債券に投資します。
組 入 制 限	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限るものとし、株式への投資は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落 中 率			
	円	%	%	%	百万円
11期(2021年8月10日)	17,632	13.7	97.4	—	16,905
12期(2022年8月8日)	20,956	18.9	96.8	—	14,831
13期(2023年8月7日)	23,891	14.0	97.5	—	14,694
14期(2024年8月7日)	23,886	△ 0.0	97.2	—	12,526
15期(2025年8月7日)	25,764	7.9	97.2	—	11,744

(注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

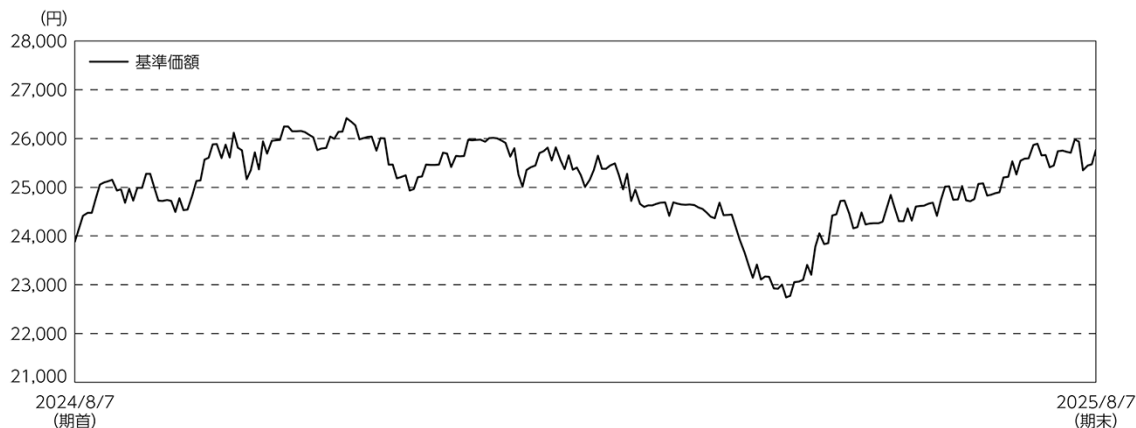
○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準	価 額	債 組	入 比	券 率	債 先	物 比	券 率
				騰 落 率						
	(期 首)		円	%			%			%
	2024年 8 月 7 日		23, 886	—			97. 2			—
	8 月末		24, 989	4. 6			97. 5			—
	9 月末		25, 599	7. 2			97. 6			—
	10月末		26, 027	9. 0			97. 3			—
	11月末		25, 184	5. 4			97. 5			—
	12月末		25, 936	8. 6			97. 4			—
	2025年 1 月末		25, 375	6. 2			97. 4			—
	2 月末		24, 657	3. 2			97. 8			—
	3 月末		24, 429	2. 3			97. 4			—
	4 月末		23, 207	△2. 8			97. 1			—
	5 月末		24, 568	2. 9			97. 6			—
	6 月末		25, 081	5. 0			97. 8			—
	7 月末		25, 983	8. 8			97. 5			—
	(期 末)									
	2025年 8 月 7 日		25, 764	7. 9			97. 2			—

(注) 騰落率は期首比です。
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期の運用状況と今後の運用方針

基準価額等の推移について（第15期：2024年8月8日～2025年8月7日）



基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

組入銘柄の利子収入、および組入銘柄の債券価格の上昇（利回りは低下）がプラスに寄与しました。

投資環境について

【債券市況】

当期のインドネシア国債市場は前期末比で上昇（利回りは低下）しました。市場は期初から2024年9月中旬にかけてインドネシア中央銀行が利下げに踏み切ったことに伴い上昇（利回りは低下）傾向となったものの、2025年1月中旬にかけてインドネシア中央銀行が追加利下げを見送ったことなどから下落（利回りは上昇）基調に転じました。その後、3月下旬にかけて一進一退の展開となったものの、期末にかけてインフレの落ち着いたきや追加利下げなどを受けて上昇（利回りは低下）基調となりました。

【為替相場】

当期のインドネシアルピアは円に対して前期末比で横ばいでした。インドネシアルピアは対円で、期初から2024年11月中旬にかけて米国の金利高止まりに伴う米ドル高・円安進行の流れを受けて途中上下に大きく振れながらも上昇傾向となりました。その後、2025年4月中旬にかけて日銀の利上げやインドネシア中央銀行による利下げを背景に途中一進一退を経て下落基調に転じました。期末にかけては、日銀による追加利上げの見送りやインドネシアの財政赤字削減への取り組みなどにより上昇基調に転じました。

ポートフォリオについて

引き続き中・長期国債を中心に投資しました。債券の組入比率は、残存期間1年以上～10年未満の債券が70～76%、10年以上の債券は23～29%としました。なお、期を通じて、組入債券のデュレーションは5.4～5.7年程度に維持しました。

今後の運用方針

インドネシア国債の相対的に高い利回りは引き続き魅力的と考えます。また、米国の関税政策による国内経済への影響や抑制されたインフレを勘案すると、一段の利下げが期待されます。さらに、政府は中期的な経済成長に向けて構造改革を通じた生産性の上昇に取り組むとともに、財政改革を公約しており、これらは債券市場にとりプラスに働くものと考えられます。

こうしたなか、引き続き中・長期国債の組入比率を高め維持する方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2024年8月8日～2025年8月7日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 28	% 0.111	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(20)	(0.082)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(8)	(0.029)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	28	0.111	
期中の平均基準価額は、25,086円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) 「(a)その他費用」の「(その他)」には、債券売却時に支払った外国税（1万口当たり7円）が含まれます。

○売買及び取引の状況

(2024年8月8日～2025年8月7日)

公社債

			買付額	売付額
外国	インドネシア	国債証券	千インドネシアルピア 127,439,882	千インドネシアルピア 232,062,060

(注) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)
(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年8月8日～2025年8月7日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 4,182	百万円 —	% —	百万円 5,947	百万円 413	% 6.9

(注) 単位未満は切捨て。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド（東京）です。

○組入資産の明細

(2025年8月7日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
インドネシア	千インドネシアルピア 1,207,287,000	千インドネシアルピア 1,254,443,693	千円 11,415,437	% 97.2	% —	% 71.2	% 20.5	% 5.5
合 計	1,207,287,000	1,254,443,693	11,415,437	97.2	—	71.2	20.5	5.5

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注) 単位未満は切捨て。
(注) ー印は組み入れなし。
(注) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。
(注) BB格以下組入比率は、S&Pグローバル・レーティングの格付に基づいております。なお、BB格とはBB＋、BB、BB－を指します。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘			柄		当 期 末				
					利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
							外貨建金額	邦貨換算金額	
インドネシア					%	千インドネシアルピア	千インドネシアルピア	千円	
国債証券	INDOGB 5.125% 04/15/2027	5.125	35,000,000	34,690,600	315,684	2027/ 4 /15			
	INDOGB 6.125% 05/15/2028	6.125	52,000,000	52,441,480	477,217	2028/ 5 /15			
	INDOGB 6.25% 06/15/2036	6.25	30,000,000	29,314,800	266,764	2036/ 6 /15			
	INDOGB 6.375% 04/15/2032	6.375	40,000,000	40,097,200	364,884	2032/ 4 /15			
	INDOGB 6.375% 08/15/2028	6.375	65,000,000	66,015,950	600,745	2028/ 8 /15			
	INDOGB 6.5% 02/15/2031	6.5	80,000,000	81,001,600	737,114	2031/ 2 /15			
	INDOGB 6.5% 04/15/2036	6.5	1,287,000	1,285,198	11,695	2036/ 4 /15			
	INDOGB 6.5% 07/15/2030	6.5	46,000,000	46,798,790	425,868	2030/ 7 /15			
	INDOGB 6.625% 02/15/2034	6.625	30,000,000	30,227,421	275,069	2034/ 2 /15			
	INDOGB 6.625% 05/15/2033	6.625	73,000,000	73,670,140	670,398	2033/ 5 /15			
	INDOGB 6.75% 07/15/2035	6.75	14,000,000	14,277,550	129,925	2035/ 7 /15			
	INDOGB 6.875% 04/15/2029	6.875	13,000,000	13,381,959	121,775	2029/ 4 /15			
	INDOGB 7% 02/15/2033	7.0	30,000,000	30,971,400	281,839	2033/ 2 /15			
	INDOGB 7% 05/15/2027	7.0	35,000,000	35,753,550	325,357	2027/ 5 /15			
	INDOGB 7% 09/15/2030	7.0	87,000,000	90,209,430	820,905	2030/ 9 /15			
	INDOGB 7.125% 06/15/2038	7.125	60,000,000	61,950,600	563,750	2038/ 6 /15			
	INDOGB 7.125% 06/15/2042	7.125	40,000,000	40,896,400	372,157	2042/ 6 /15			
	INDOGB 7.125% 06/15/2043	7.125	23,000,000	23,555,220	214,352	2043/ 6 /15			
	INDOGB 7.125% 08/15/2040	7.125	17,000,000	17,462,570	158,909	2040/ 8 /15			
	INDOGB 7.125% 08/15/2045	7.125	3,000,000	3,078,735	28,016	2045/ 8 /15			
	INDOGB 7.5% 04/15/2040	7.5	47,000,000	49,814,360	453,310	2040/ 4 /15			
	INDOGB 7.5% 05/15/2038	7.5	58,000,000	61,568,740	560,275	2038/ 5 /15			
	INDOGB 7.5% 06/15/2035	7.5	72,000,000	76,998,240	700,683	2035/ 6 /15			
	INDOGB 7.5% 08/15/2032	7.5	50,000,000	52,964,000	481,972	2032/ 8 /15			
	INDOGB 8.25% 05/15/2029	8.25	80,000,000	86,048,000	783,036	2029/ 5 /15			
	INDOGB 8.25% 06/15/2032	8.25	56,000,000	61,536,160	559,979	2032/ 6 /15			
	INDOGB 8.375% 03/15/2034	8.375	70,000,000	78,433,600	713,745	2034/ 3 /15			
合 計					11,415,437				

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

○投資信託財産の構成

(2025年8月7日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	11,415,437	97.2
コール・ローン等、その他	334,361	2.8
投資信託財産総額	11,749,798	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 期末における外貨建純資産（11,630,511千円）の投資信託財産総額（11,749,798千円）に対する比率は99.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1米ドル=147.67円、100インドネシアルピア=0.91円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年8月7日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	11,749,798,807
コール・ローン等	133,105,308
公社債(評価額)	11,415,437,612
未収利息	196,182,140
前払費用	5,073,747
(B) 負債	5,303,410
未払解約金	5,303,410
(C) 純資産総額(A－B)	11,744,495,397
元本	4,558,496,936
次期繰越損益金	7,185,998,461
(D) 受益権総口数	4,558,496,936口
1万口当たり基準価額(C／D)	25,764円

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

《注記事項》

※期首元本額	5,244,189,933円
期中追加設定元本額	245,782,197円
期中一部解約元本額	931,475,194円

※当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末保有元本額
H S B C インドネシア債券オープン(毎月決算型) 4,558,496,936円

○お知らせ

約款変更について

2025年4月1日付

「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い記載の変更を行いました。

○損益の状況 (2024年8月8日～2025年8月7日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	727,007,412
受取利息	726,986,541
その他収益金	20,871
(B) 有価証券売買損益	222,201,841
売買益	299,041,320
売買損	△ 76,839,479
(C) 保管費用等	△ 13,430,382
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	935,778,871
(E) 前期繰越損益金	7,282,280,267
(F) 追加信託差損益金	373,819,476
(G) 解約差損益金	△1,405,880,153
(H) 計(D＋E＋F＋G)	7,185,998,461
次期繰越損益金(H)	7,185,998,461

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。